

不具合事項等の発生解決状況確認書

1. 不具合等件数

No.	項目	件数
1	前回残件数	2
2	発生件数	4
3	解決件数	5
4	残件数	1
(残件内訳)		
(1)	調査/検討中	0
(2)	作業待ち	0
(3)	再現待ち	0
(4)	動作確認待ち	0
(5)	ユーザ回答待ち	1
(6)	メーカー回答待ち	0
(7)	その他	0

2. 不具合内容

No.	種別	懸案事項	原因	対策	発生日	対策日	目標日	備考
58	端末	Macromedia Flash MX	「Macromedia Flash MX」を使用の際、学生のアカウントで起動すると、2回目以降「試用期間が過ぎました」のメッセージが出て起動できない。	<p>メーカーに本現象を説明。調査依頼済。</p> <p>メーカーより、再インストールを実施すれば、本現象が発生しない可能性ありとの回答あり。このため、次回の定期保守の時に、動作確認を実施。</p> <p>メーカーの指示通りに再インストールを実施したところ、問題を解決。これについては、大学に報告。</p> <p>新たな問題とし、ヘルプコンテンツのダウンロードができない現象が発生。メーカーに調査を依頼。</p> <p>大学より、初回起動時にユーザ登録を即するメッセージが表示されると連絡あり。</p> <p>メーカーに確認したところ、「今後は表示しない」を選択、又は、メッセージウインドウを無視し、Flash MXを再起動すればよい。製品の仕様上、Flash MXの初回起動時には必ず当現象が表示される。</p> <p>本回答を大学に報告。</p> <p>8月集中保守において、本現象を解消させるため前端末における再インストールを行う。</p> <p>ユーザによって問題が発生する。 HKEY_CURRENT_USER\Software\Macromedia\Flash\7.0があるユーザが対象。</p> <p>協議の結果、レジストリ編集ツールの利用制限を解除を行い、バッチプログラムにて、該当レジストリ情報を削除できるようにする。</p> <p>レジストリ編集ツールを利用可能とするバッチプログラムを作成し、筑波大学に提供した。筑波大学より正常に動作できたと連絡あり。</p>	2005/6/1			完了済

平成17年12月6日

筑波大学 マルチメディア計算機システム 第7回定例会資料

要望事項の発生解決状況確認書

1.要望件数

No.	項目	件数
1	前回残件数	0
2	発生件数	3
3	解決件数	2
4	残件数 (残件内訳)	1
(1)	作業待ち	1
(2)	調査/検討中	0
(3)	再現待ち	0
(4)	動作確認待ち	0
(5)	ユーザ回答待ち	0
(6)	メーカー回答待ち	0
(7)	その他	0

2.依頼内容

No.	種別	懸案事項	理由	対策	発生日	対策日	目標日	備考
8	端末	Tomcat	Tomcatの管理ツールを教師用端末から接続できるようにしたい。	一部のサービスだけを特定の端末から行えるように設定することは出来ない。	2005/11/18	2005/11/18		完了済
9	端末	Tomcat	Tomcatの管理ツールが利用できるユーザーを設定してほしい。 ユーザーID:admin パスワード:大学様指定。	要望どおり設定を行う。	2005/11/18	2005/11/21		完了済
10	端末	WMP	Windows Media PlayerでDRM保護されたファイルを再生しようとするとセキュリティアップデートのダイアログが表示されるのでアップデートをしてほしい。	現象が出るファイルをいただき、現象を確認する。DRM保護されたファイルを開く際に初めて表示されるため、あらかじめ対応は出来ないことが判明。また、アップデートにいたっても、WMPからアップデートを行う必要がある。アップデート作業を12月定期保守時に対応する予定。	2005/12/2	2005/12/5	2005/12/26	作業待ち